



全町的な取り組みを!

あいさつ運動

た だ ゆう いち
多田雄一 議員



Q 全町的な活動にしては町内各団体へ参加を呼びかける

質問(議員) あいさつは、コミュニケーションの第一歩だ。朝の気持ちの良い「おはよう」の一言が一日の元気につながる。PTAや生徒会、自治会などの町内各団体へ呼びかけて、全町的な取り組みを推進してはどうか。

答弁(教育長) 現在、各中学校区で児童生徒による「合同あいさつ運動」を行っている。今後は、町内各団体に呼びかけ、全町的な活動につながる

Q 林野火災警報の周知を

質問(議員) 林野火災警報、注意報の運用が本年1月から始まっている。町民へのPR方法について、SNSの活用や広報車の活用などを検討してはどうか。

答弁(町長) ホームページやLINEを活用する。

るよう取り組む。

その他の質問

- 図書館について



一般質問 町政を問う

「一般質問」とは、議員が行政全般にかかわるさまざまなテーマについて、町の方針や町長の考えなどを問いたただくものです。

一般質問は、年に4回開催する定例議会ごとに行います。

令和8年6月定例議会においては、13人の議員が22項目の質問を行いました。

ここでの記事は、質問者本人から提出されたものを紹介しています。



全文については、町議会ホームページの「会議録」に掲載します。





災害復旧で電柱が??

公共工事

崎本 広美 議員



質問(議員) 事業目的に必要な用地の範囲、土地利用の合理性、施工後の安全性・利便性・維持管理をどのような基準で検証しているのか。

答弁(町長) 各工事の置かれた状況を個別に見極め、最適かつ合理的な計画になるよう努めている。また、用地取得の実現性や周辺環境への影響、施工後の維持管理など、多角的な検討を実施している。

質問(議員) 安全性や利便性に課題があるとされる箇所への対応は。

答弁(町長) 必要に応じて現地調査を行い、交通の円滑化の観点から関係者の意見を伺いながら、利用実態を踏まえた対応の要否を検討する。

土地利用の合理性は多角的な検討を実施している

質問(議員) 事業目的に必要な用地の範囲、土地利用の合理性、施工後の安全性・利便性・維持管理をどのような基準で検証しているのか。

質問(議員) 住民意見を反映する仕組みは。

答弁(町長) 計画・施行段階に応じて丁寧な協議や調整を重ね、必要に応じて見直しを行っている。

答弁(町長) 安全性や利便性に課題があるとされる箇所への対応は。

旧役場跡地活用

白井 政志 議員



西国街道のにぎわい創出は70周年記念事業で広げたい

質問(議員) 町長施策でもある旧役場跡地の活用は。

答弁(企画部次長) 西国街道沿いのエリアであり、旧役場跡地活用によってにぎわいを創出したい。

質問(議員) 西国街道や旧千葉家の認知度や訪問回数データを調査すると旧千葉家を訪問したことがありま

すかという問いに、19歳以下は、約6割が訪問したことがあると回答。20代から60代に関しては、約3割ま

で落ち込む。認知度アップの発信や西国街道地区に力を注いで。

答弁(企画部次長) 町制70周年事業の中できつかけをつかみたい。

質問(議員) 岡山県矢掛町や滋賀県草津市では、年に一度、宿場祭りを開催している。歴史や伝統を重んじることも踏まえ、宿場をキーワードとした行事を開催してみたい。

答弁(企画部長) 重要なこと。いろんな角度から取り組みを進めたい。



この通りににぎわいを!



緊急時の乳幼児預かり

お だ く み こ
小田久美子 議員

Q 近隣市町と連携しては

A 受入拡充を協議し調査研究する

質問(議員)

保護者の緊急時に0〜2歳児の預け先が見つからないという話を聞いた。理由は、夜間対応など条件が厳しいためだ。連携している近隣市町と連携の拡充をすることなどで、緊急時の実効性ある支援体制を構築するとともに「緊急時預かりガイド」を作成し、相談先や預け先等を一覧にして配布しては。

答弁(町長) 現在契約している東広島市と廿日市市の児童養護施設は、

2歳以上の幼児に限られている。その2施設に対して、2歳未満児も含めた受入拡充が可能か協議を進めるとともに、新たな受入施設の開拓にも努める。併せて改訂作業中で来年4月配布予定の「かいたネウボラ子育てガイド」に相談先などを整理した一覧を掲載する。

Q どのように人口目標を達成するか

A プロモーション事業など展開する

質問(議員)

人口減少局面で、どの施策に重きをおくか。

答弁(町長)

全方位で施策を展開する。

質問(議員)

30,600人の人口目標を達成するために転入・転出・出生・死亡のどの指標にアプローチするか。

答弁(企画部長)

転入・転出をメインに対応する。

質問(議員)

さらに、どの層をターゲットとするか。

答弁(企画部長)

20〜40代の方を中心にプロモーションする。

質問(議員)

その手段として、他自治体のJK課を参考に高校生や大学生を起用してプロジェクト化しては。

答弁(企画部長)

研究する。

質問(議員)

事務事業見直しの実効性担保のため、第三者委員会による事業仕訳けを行っては。

答弁(企画部長)

積極的に考える。



施政方針を問う!

人口減少局面の戦略

なつ の ひかる
夏野光 議員



真の子育て支援を



一緒に避難できます

防災庁

お 高 下 光 信 議員



質問(議員) 新設される防災庁への対応は。

答弁(町長) 同庁が推進・加速させる「事前防災」においては、建物の耐震化や防災まちづくり、復興の事前準備のほか、スフィア基準等を踏まえた避難生活環境の抜本改善、デジタル防災技術の活用などに取り組みこととされている。本町として地方自治体に求められる役割や対策について、適切に対応する。

質問(議員) 災害時のペット対応

答弁(町長) 現在、初動時に開設する5か所の避難所のうち、4か所においてペットの同行避難を想定し、専用スペースを確保している。今後、環境省の「人とペットの災害対策ガイドライン」の改訂が予定されている。その内容を踏まえ、避難所の適切な運営管理に努める。

スフィア基準とは……災害時など被災者が尊厳を保って生活できるように定められた国際的な人道支援の最低基準

協働のまちづくり

い し ば し き ょ う こ
石 橋 京 子 議員



質問(議員) 協働のまちづくりににおける主役は、住民である。住民が、複雑な制度や前例踏襲といった「行政の壁」に遭遇した際、ともに解決策を探る「伴走支援」が必要と考える。また、組織全体で「前向きな検討」を行う体制を整える考えがあるか。

答弁(町長) 住民活動の要望や相談は、団体の自主性を尊重しつつ「伴走支援」に努め、既に対話ボックスで対応している。また、各課の業務

Q 公共スペース活用の安全管理は

A 用途を設けず見回りで安全確保

質問(議員) 公共施設の開放だけでなく、安全管理を含む質の高い活用を促進しては。

答弁(町長) 安全は、職員等の見回りと声掛けで確保。住民が気軽に集い、居心地よく過ごせる役割を期待。

住民活動の伴走支援は可能な範囲で支援を行う

に対する問い合わせは、直接対応の体制を整えている。



意見が反映されますように～

体育館空調整備

せど ばら かず たか
後原 一隆 議員



Q 熱源方式の選択と断熱工事は上半期中に整備方針案をまとめる

質問(議員) 熱源方式を比較検討する際に重視している観点は。

答弁(教育長) 補助制度の趣旨から防災性は、重要な要素である。

質問(議員) 電気式とガス式の利点と課題は。

答弁(教育長) 各方式のメリット・デメリットを、設計において整理する。

質問(議員) 避難所機能の観点から、どの熱源方式が適しているのか。

答弁(教育長) 安定継続性などの観点も踏まえ、最適な方式を整理する。

質問(議員) 断熱改修を空調更新と同時にを行うことの効果は。

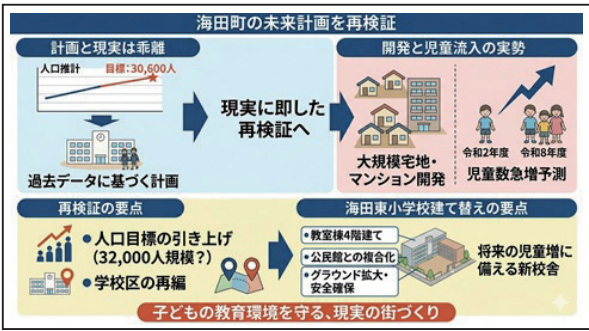
答弁(教育長) 現状把握と、断熱化手法ごとの効果のシミュレーションを行っている。

質問(議員) 熱源方式の選択と断熱工事をセットで検討しては。

答弁(教育長) 現在、内容の検討を進めている。



冷暖房設備と断熱工事をします



建替えの前に学区編成を

学区再編

にし だ せい いち
西田 誠一 議員



Q 小学校建替え前に実施を
A 再編の時期ではない

質問(議員) 海田南小学校区では、

宅地開発が盛んで、人口増並びに児童数増が予想される。このままでは、海田南小学校児童数がさらに多くなる。海田東小学校・海田小学校の建替え前に学区再編を行わないと、海田南小学校の教室が足りなくなり、児童や地域に負担が及ぶことが懸念される。学区再編すると海田東小学校区の児童数が増加し、教室数が足りなくなる可能性がある。

答弁(町長) 人口は、基本計画通り

推移している。見直す必要はない。

答弁(教育長) 学区編成の前に通学

区域再編の必要がある。通学区域の再編は、近年の住宅状況を踏まえ、各小学校の向こう5年間の児童数及び学級数には大きな変化はなく、横ばいに変化する結果となっている。教室は確保できているため、通学区域再編の時期ではないと考えている。



統合を見据え建て替えを

少子化対策

おおえ やすこ
大江康子 議員



答弁(教育長) 海田西小学校の学級数は、1学年1学級または2学級。児童数は、200人を超える規模。現時点では、統合は考えていない。

質問(議員) 人口推計では、令和13年頃から児童数の減少が見込まれるため、海田西小学校と海田小学校の統合が将来的に必要となる。また、海田小学校の建て替えでは、両校との統合を見据え、設計に反映すべきではないか。

質問(議員) 海田南小学校の児童数の増加に伴い、通学区の見直しを検討しては。
答弁(教育長) 現状は、24学級で児童数745人。1学級35人で25学級までの対応が可能。見直しの検討時期ではない。

Q 小学校統合と通学区の見直しは考えていない

住み続けたくなる町へ

たまがわ まり
玉川真里 議員



Q 支援策など定住促進の具体策は A ニーズを捉えた環境整備を行う

質問(議員) 未就学児支援に比べ小学生支援が不十分と感じる。特に、児童クラブ利用費増額の負担感は、顕著。まずは、多子減免支援を行うべきでは。
答弁(こども課長) 調査研究する。
質問(議員) 包括的な居場所と小学生の遊び場づくりをしては。
答弁(こども課長) ひまわりプラザ1階を改修し、活用する。

Q 住民参加型防災マップ作成を
質問(議員) 防災意識向上のため、ハザードマップを配るだけでなく、住民参加型防災マップ作りを行い育てる防災に変えていくべきでは。
答弁(防災課長) 自主防災組織を通じて、提案する。
質問(議員) 組織がない地域の対策は。
答弁(総務部長) 手法を検討する。

その他の質問

- 人口ビジョンと移住・定住施策について



小学生がもっと遊べるようになるってほんと?

その他の質問

- 財政運営について(都市計画税)

物価高騰対策

おか だ よし のり
岡田良訓 議員



Q 町独自の支援策を
A 機動的に対応していく

質問(議員)

最近の物価高騰や「ホルムズ海峡封鎖危機」による中小業者への影響を調査して町独自の対策や県と協議の上、国に経営危機打開の支援策を求めるべきでは。

答弁(町長)

実態調査は、国や県のデータを注視し安芸商工会などから現況に関する情報収集に努めている。国の交付金などの動向を注視し、新たな財政措置がなされたら、内容を精査し、必要な支援策へ機動的に対

応していく。

Q 安芸南高等学校との統廃合

質問(議員)

再編統合の「計画」は、拙速で地域住民・父母・同窓会・PTAなどに十分な説明もないやり方だ。

答弁(町長)

町村会を通して、地元関係者に対し、十分な説明を求める意見書を県知事及び県教育長に提出した。

その他の質問

- 憲法第9条の改悪と非核三原則の見直しについて



物価対策待ったなし



災害対策を!

災害復旧

ひな かつ ひろ ゆき
宗 像 啓之 議員



Q 復旧した橋への接続道路が問題
A 対応を検討

質問(議員)

西日本豪雨の災害復旧が、出合橋の完成で復旧事業が全て完了するとの説明だが、疑問が残る。この橋は、国土強靱化事業で災害復旧し、橋本体は強靱化されたが、接続道路に問題が残った。対応は、**答弁(町長)** どのような対応が可能か検討する。

質問(議員)

栃木橋でも同じ問題があった。出合橋完成後の工事発注である。同じ失敗を繰り返している。

教訓を生かすべきだった。

答弁(建設部長)

今後は、このよう

質問(議員)

まだ、復旧していない寺迫での土砂災害は、対応策を業務発注したが、前に進んでいない。町長は事実確認をしているのか。また、改めて検討する必要があるが。

答弁(町長)

私は、災害を認識していないが、担当部署と連携し、適切に対応する。

その他の質問

- 喫煙場所について